

会長挨拶

会津美里会長 上野 克彦

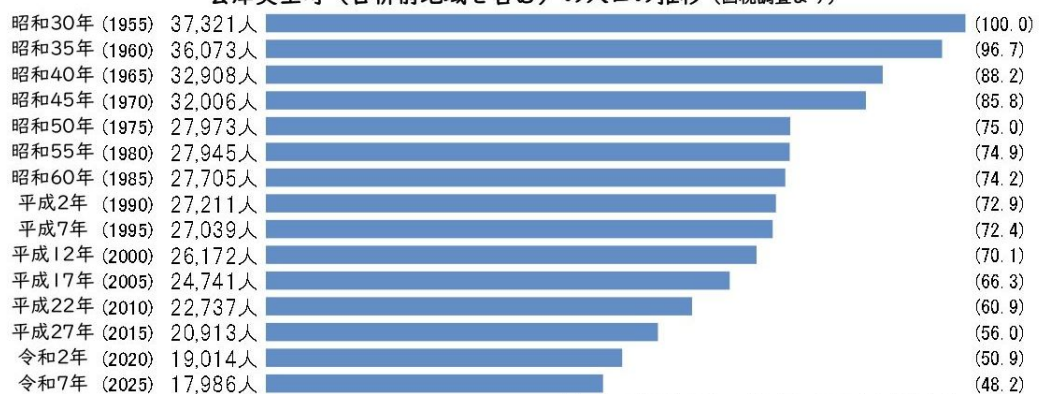


発足から13年目を迎える会津美里会。今年は昭和100年と言われますが、平成元年に発足したTR会津高田会から数えて37年。あらためてTR高田会ホームページに掲載の「設立の経緯と趣旨説明」を読み直してみました。1955(昭和30)年3月に1町6ヶ村(高田町、赤沢村、永井野村、尾岐村、東尾岐村、旭村、藤川村)が合併し会津高田町に、2005(平成17)年10月に会津本郷町、新鶴村と合併して会津美里町となりました。

「設立の経緯と趣旨説明」の中で次のように述べています。「ふるさと」を離れても「ふるさと」はより一段と発展してほしいものであり、誇りに満ちてほしいものであります。・・・「ふるさと」に対する愛着と誇りを確かなものにするために交流を深めながら情報を交換し、微力ながら支援していきたいと考えております。悲しいかな、当会会員の多くはかなりの高齢になり支援してくどころか支援される立場になってまいりました。しかし培ってきた人脈という財産は捨てがたいものです。昨年の挨拶で「関係人口」という言葉を紹介しました。会津美里町を離れ都会に出てきた者達だけでなく、①会津美里町にルーツがある人、②会津美里町に興味がある人、③会津美里町に行ったことがあ

る人、④会津美里町の産物を食したことがある人等々に輪を広げた会にしていけたらいいと思うこの頃です。参考までに昭和30年以降の会津美里町の人口の変化をグラフにしてみました。人口減少の実態を見てください。

会津美里町（合併前地域を含む）の人口の推移（国税調査より）



(令和7年の値は広報あいづみさと2025年5月号より)

お祝いメッセージ



ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年10月に合併20周年を迎え、記念式典を予定しておりますので、多くの皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

さて、今年も6月14日～6月30日の期間で「あやめ祭り」が開催されており、台東区の職人の方々や、地域おこし協力隊、マチミセマルシェなど、様々な方のご協力により、イベントを盛り上げていただきます。「あやめ祭り」のほかにも、これから、町内のイベントとして「御田植祭」や「せと市」、「ワインフェス」など、各種イベントが目白押しですので、あわせてぜひ会津にもお越しいただければと思います。

また、皆さんご存じの本町の特産品、日本一大きな実をつけるといわれている「高田梅」ですが、「高田梅漬け」